

教 員 個 人 調 査 表 (記入例)

応募講座名	群馬大学教育学部〇〇〇〇講座教員公募			
希望職名 ①	担当分野 ②	氏名(ふりがな) あかぎ かおる 赤城 薫	生年月日 1970.10.28	本籍地 群馬県
現住所	〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇—〇〇			
電 話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	メールアドレス	〇〇〇@〇〇〇〇.〇〇	
学 歴 ③				
1989. 3 〇〇県立〇〇高等学校卒業				
1989. 4 〇〇大学〇〇学部〇〇学科〇〇〇専攻入学				
1993. 3 〇〇大学〇〇学部〇〇学科〇〇〇専攻卒業				
1993. 4 〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程〇〇〇専攻入学				
1995. 3 〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程〇〇〇専攻修了				
1995. 4 〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程〇〇専攻入学				
1998. 3 〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程〇〇専攻修了 [退学 or 単位取得退学]				
職 歴 ④				
1998. 4～2000. 8 〇〇大学〇〇学部 非常勤講師 (週〇時間勤務)				
2000. 9～2002. 3 無職 (病気療養のため)				
2002. 4～2005. 3 〇〇大学〇〇学部 講師				
2005. 4～現在 〇〇大学〇〇学部 准教授				
学位, 資格, 受賞等 ⑤				
1995. 3 修士(理学)(〇〇大学)				
1998. 3 博士(理学)(〇〇大学, 理博甲×××号)「博士論文タイトル〇〇」				
1993. 3 小学校教諭1種免許状(群馬県教育委員会)				
1995. 3 中学校教諭専修免許状(理科)(群馬県教育委員会)				
2009. 10 「〇〇〇の研究」により, 〇〇学会賞受賞				

研究業績 ⑥

別紙記載のとおり

教育上の業績 ⑦

1998. 4～2000. 8 ○○大学○○学部において「○○学」担当（非常勤）

2002. 4～現在 ○○大学○○学部において「○○学」, 「○○○」, 「○○実験」担当

2010. 4～現在 ○○大学大学院○○学研究科○○学専攻において「○○学特論」担当

学会等の活動 ⑧

1994. 4～現在 ○○学会会員

2010. 9～現在 ○○学会理事

研究業績 ⑥ ※分野の慣行に従った書式に 体裁を全体として統一すること.

著書

1. 2006年 妙義花子, 赤城薫, 榛名次郎著『群馬の自然』〇〇書房, 全400頁, 第二章「地形」(61-112頁), 第三章「地質」(113-180頁)執筆.
2. 2009年 赤城薫著『尾瀬の地質』〇〇書店, 全253頁.
3. 2010年 赤城薫「第3章 尾瀬の経済事情」(111-222頁), 妙義花子, 榛名次郎著『群馬の経済事情』〇〇書房, 全300頁.

論文

1. 1997年 赤城薫, 妙義花子「尾瀬ヶ原の地質学的研究」〇〇誌, 29巻5号, 67-89頁.
2. 2003年 赤城薫「尾瀬沼の形成過程について」榛名次郎編『尾瀬の総合学術調査』〇〇出版, 80-95頁.
3. 2010 Myogi, H. and Akagi, K.: Paleo-environments of the Oze area, Geological Science, Vol. 8, No. 3, pp. 60-70.

その他

(辞書)

1. 2003年 浅間紋次郎編『地質学辞典』〇〇社, 全1238頁, 「尾瀬」(230-231頁)の項執筆.

(招待講演)

1. 2010年 赤城薫「尾瀬ヶ原の形成過程からみる群馬の風土」 〇〇学会第〇回大会, 〇〇大学〇〇キャンパス, 2010年3月27日(土).

(外部資金等受給状況)

1. 2008~2010年度 文部省科学研究費補助金 基盤研究(C)一般 「尾瀬の地質学的研究」 〇〇千円(2008年度分), 〇〇千円(2009年度分), 〇〇千円(2010年度分).